令和２年３月３日
港　　湾　　局
オリンピック・パラリンピック準備局
都　市　整　備　局

「東京 2020 大会時における東京港の取組」を公表します

東京 2020 大会の開催に当たり、東京港においては、臨海部に競技会場や関連施設が集中し、多くの大会関係車両がふ頭周辺を走行することから、大会関係車両とトラックの輻輳による交通混雑の発生が懸念されています。もし、大会時に何も対策を講じなければ、交通混雑により、「東京港にトラックが着かない」、「貨物が配送先に届かない」といった港湾物流に深刻な遅延のおそれがあります。

この交通混雑を緩和し、円滑な港湾物流を確保するために、東京港をご利用の皆様には、大会時の貨物を「減らす」、輸送時間やルートを「変える」ことについてご協力をお願いしています。

この度、皆様にご活用いただきたい東京港の取組をまとめましたので、大会時の円滑な港湾物流の確保に向けて、ご協力をお願いします。

記

１　主な取組

（１）コンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大
・全国初の「深夜ゲートオープン」を実施
（ゲートオープン時間：7:30～翌 4:00 を予定　※休憩時間含む）
・輸出入の前倒しや後ろ倒しに対応できるよう、大会期間前後の時間拡大も実施

（２）ストックヤードの設置
・ストックヤード（24 時間利用可能な貨物の一時保管場所）を大井、城南島、青海、中防外の４か所に約 600 台分設置

など

２　具体的な取組内容

別添資料のとおり

＜スムーズビズとは＞
東京都は、快適な通勤環境や企業の生産性の向上を図る新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルを「スムーズビズ」とし、全ての人々がいきいきと働き、活躍できる社会の実現に向け、2020 大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（ＴＤＭ）とテレワーク、時差 Biz などの取組を一体的に推進しています。

＜問合せ先＞
◆東京港の取組に関すること
港湾局 港湾経営部 物流企画担当課長　浅田
(直通)03-5320-5528　(内線)43-207

◆「スムーズビズ」に関すること
都市整備局 都市基盤部 調整担当課長　小松
(直通)03-5388-3317　(内線) 30-403

◆「ＴＤＭ」に関すること
オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 輸送課長　松本
(直通)03-5320-6896　(内線) 38-540

円滑な港湾物流確保に向けて

東京２０２０大会時における東京港の取組

—東京港をご利用の皆様へ—

「減らす」「変える」にご協力ください。

東京都港湾局

あなたが何もしなければ…

大会期間中は交通混雑により

・東京港にトラックが着かない

・貨物が配送先に届かない

など深刻な遅延のおそれがあります

※ＴＤＭ推進プロジェクトによる目標

都心部に出入りする交通量の

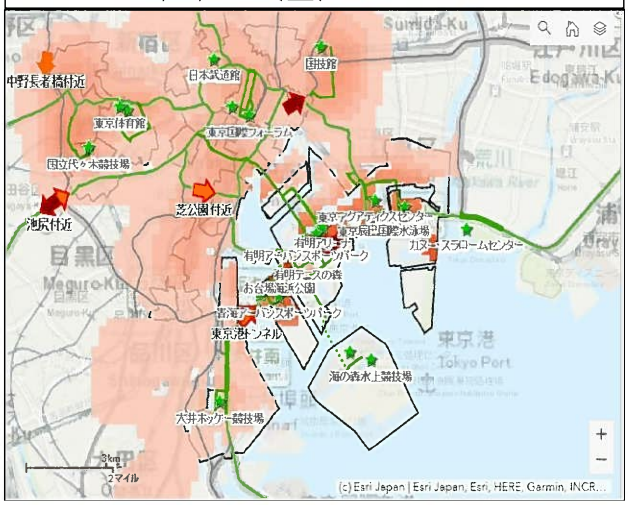
30%減

を目指す必要があります

東京港周辺の交通状況

大会輸送影響度マップ

2020/7/31（金）13:00～14:00



出典：（大会輸送影響度マップ）URL:https://2020tdm.tokyo/map/

日中は、相当数の大会関係車両が
走行し、交通混雑が発生

東京2020大会関連施設と東京港のふ頭位置図

競技会場と港湾エリアが近接し、
大会関係車両と走行ルートが重複

大会時の円滑な港湾物流確保に向け

「減らす」・「変える」　にご協力ください

減らす

大会期間中における貨物量の抑制をご検討ください

○ 時期の変更（輸出入のタイミングを大会前に前倒し、または大会後に後ろ倒し）
○ 長期蔵置貨物の解消（コンテナターミナルからの輸入貨物の早期引取）

変える

時間の変更やルートの変更をご検討ください

○ 大会関係車両を避けた早朝・夜間の輸送、それに伴う出荷・納品時間の変更
○ 混雑するルートを避けた迂回輸送
○ フィーダー船の利用等による輸送ルートの変更（陸路を使用しない）

そこで、東京港では以下の取組を推進します

1　荷主・物流事業者の皆様にご活用いただきたい取組

①　コンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大
②　ストックヤードの設置
③　臨海部混雑マップの提供
④　トラックドライバー向けのWEBカメラを増設
⑤　トラックから船舶・鉄道への利用の転換支援

2　ご協力いただきたいこと

⑥　長期蔵置貨物の解消

3　さらにこれらの取組も進めます

⑦　リーファーコンテナの需要増への対応
⑧　臨時貨物置場の設置
⑨　新たなコンテナターミナル・中防外Ｙ２の供用開始

① コンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大

○ **全国初の「深夜ゲートオープン」を実施します**

（コンテナターミナル毎の詳細な内容については未定）

※ 通常のゲートオープン時間　8:30～16:30

7:30～翌4:00（20.5時間）を予定
※休憩時間含む

○ **輸出入の前倒しや後ろ倒しに対応できるよう、大会期間前後の時間拡大も実施します**

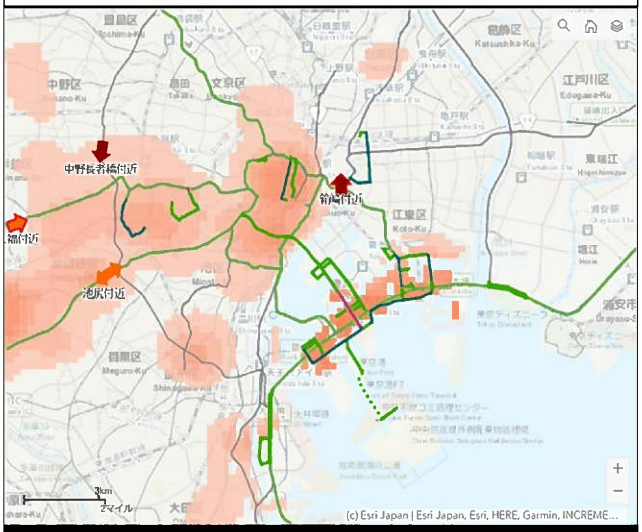
【ゲートオープン拡大の実施スケジュール（予定）】

	期間	時間
オリンピック前【　】	７月15日～17日	7:30～18:00（受付終了）
オリンピック期間【　】直前３日間含む	７月20日～８月７日（土日祝除く）	7:30～翌4:00（＊）
オリンピック後【　】	８月11日～14日	8:30～18:00（受付終了）
パラリンピック期間及び大会後【　】	８月25日～９月９日（土日祝除く）	7:30～18:00（受付終了）

（＊）７月20日～８月７日は一旦18：00に受付を終了し、それ以降翌4：00までは予約制で対応予定です。
各ターミナルで休憩時間等の対応が異なります。詳細は確定次第東京港ポータルサイトに掲載します。

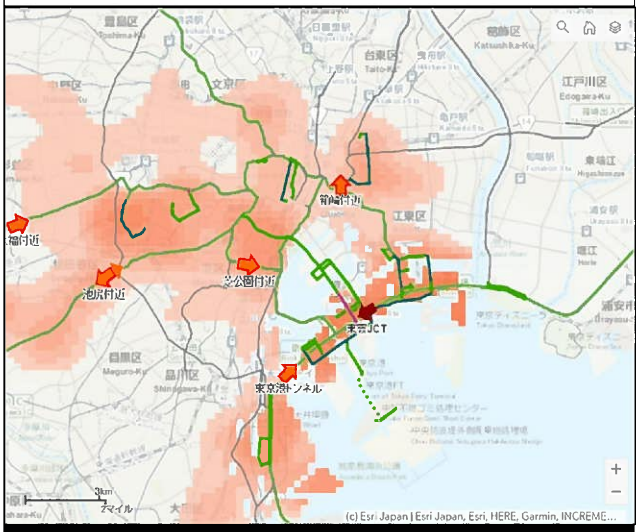
大会輸送影響度マップ

朝



2020年７月31日　7:00～8:00

日　中



2020年７月31日　13:00～14:00

出典：（大会輸送影響度マップ）URL:https://2020tdm.tokyo/map/

※　このマップは、大会期間中において、TDMによる交通量の低減に向けた対策を何も行わなかった場合に、道路等に生じる影響についてまとめたものです

【2020カレンダー】

オリンピック：７月24日～８月９日

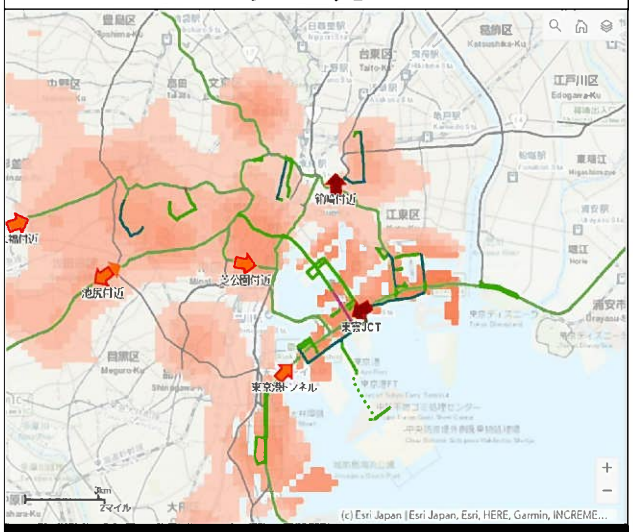
パラリンピック：８月25日～９月６日

日	月	火	水	木	金	土
7/12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 海の日	24 オリ開会式	25
26	27	28	29	30	31	8/1
2	3	4	5	6	7	8
9 オリ閉会式	10 山の日	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 パラ開会式	26	27	28	29
30	31	9/1	2	3	4	5
6 パラ閉会式	7	8	9	10	11	12

※　ゴールデンウィーク明けについても最終トライアルを実施予定
（５月７日、８日、１１日　７：３０～１８：００）

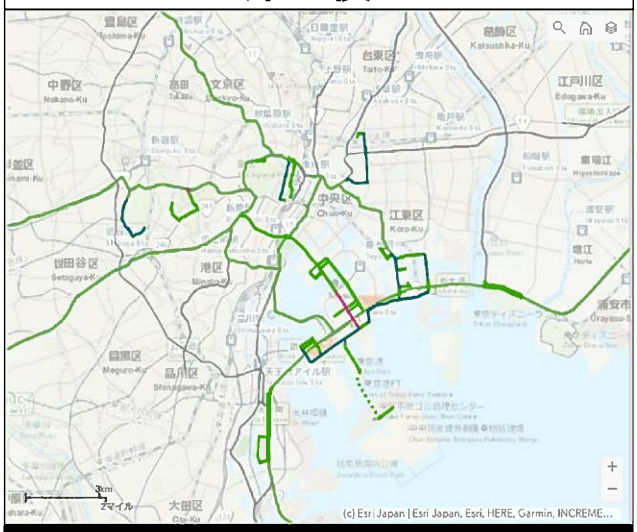
7月31日の朝・日中・夕方・深夜　の比較

夕　方



2020年７月31日　16:00～17:00

深　夜



2020年７月31日　0:00～1:00

トラックの早朝・深夜の走行にご協力ください

（参考）大会期間中における首都高速道路の夜間割引（０時～４時）
ETC搭載車両：全車種、首都高全線、５割引（※通常料金から割引）
現金車両　　：割引なし

② ストックヤードの設置

○ ストックヤード(２４時間利用可能な貨物の一時保管場所)を大井、城南島、青海、中防外の４箇所に約６００台分設置します

１：実施期間　令和２年７月１日～９月30日

２：実施規模　東京港全体で４箇所
　　合計約600台

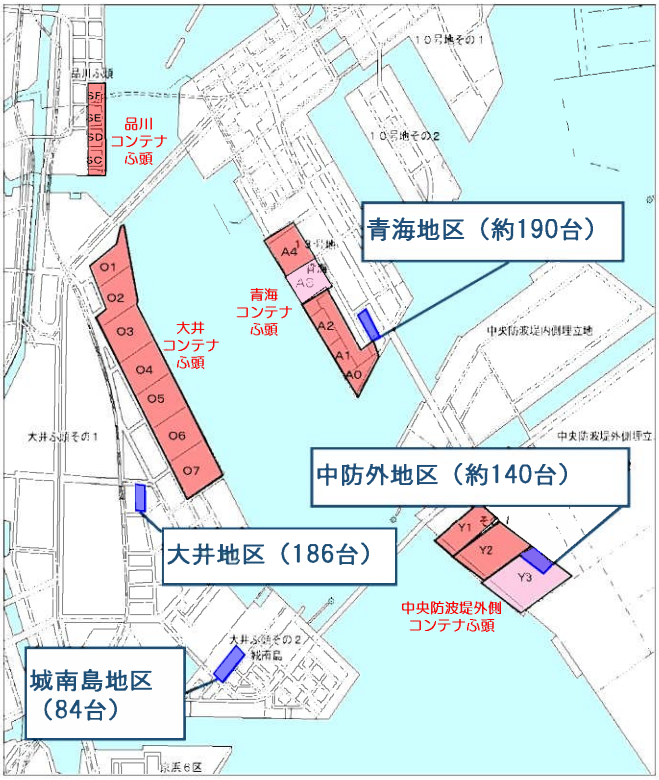
３：募集開始 令和２年４月１日（予定）

４：利用料金　無料

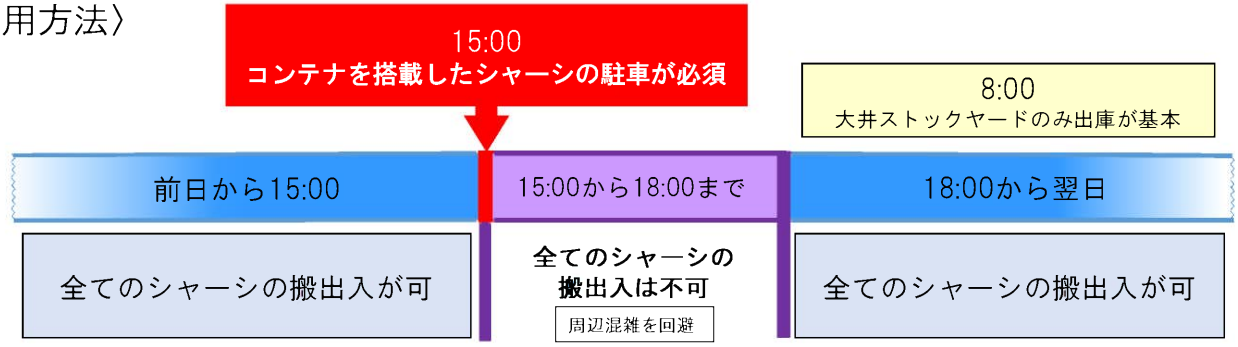
５：運用ルール

① 搬出入時間
・ターミナルからの貨物搬入は15時まで
・ストックヤードからの搬出は18時以降

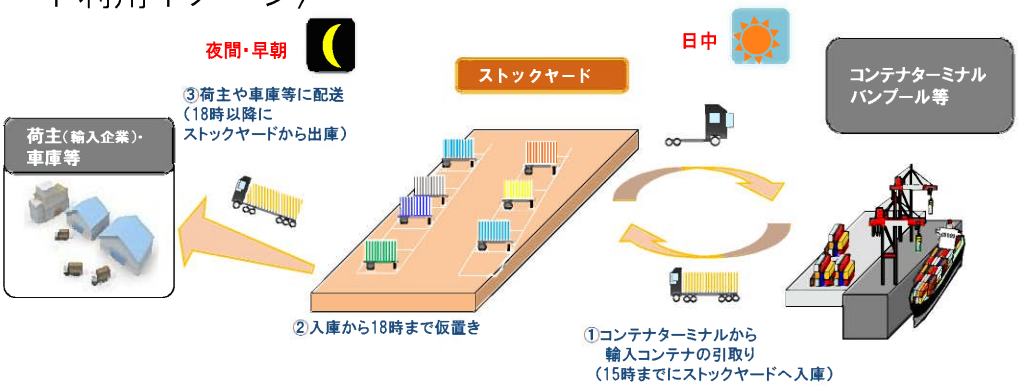
② 利用期間
【青海・中防外・城南島】
　　：実施期間単位（期間貸し）
【大井】：１日単位（都度貸し）
　　※日々の需要の変動に対応



〈運用方法〉



〈ストックヤード利用イメージ〉



① 都内交通混雑が予想される日中やコンテナターミナル混雑時以外の時間帯にコンテナターミナル等からコンテナを搬出し、ストックヤードに仮置き
② 大会関係車両の少ない、道路が空いた早朝・夜間の時間帯に荷主や車庫等に配送

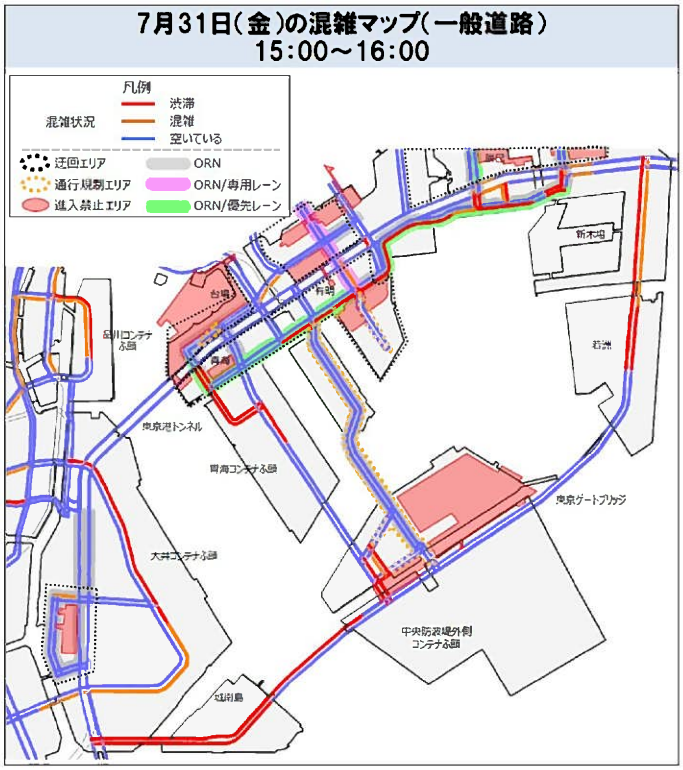
混雑の少ない早朝・夜間の貨物配送にご協力ください

③ 臨海部混雑マップの提供

○ 臨海部の主要道路ごとの混雑予測を日別・時間帯別に公表しています

URL⇒
https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/map.html

◇ 大会時には交通規制のエリア付近や、大会車両が通行する道路が混雑するため、トラックの通行は大会期間の前後や早朝・夜間にずらすことが混雑緩和に有効です



混雑するルートや時間帯を避けたトラックの走行にご協力ください

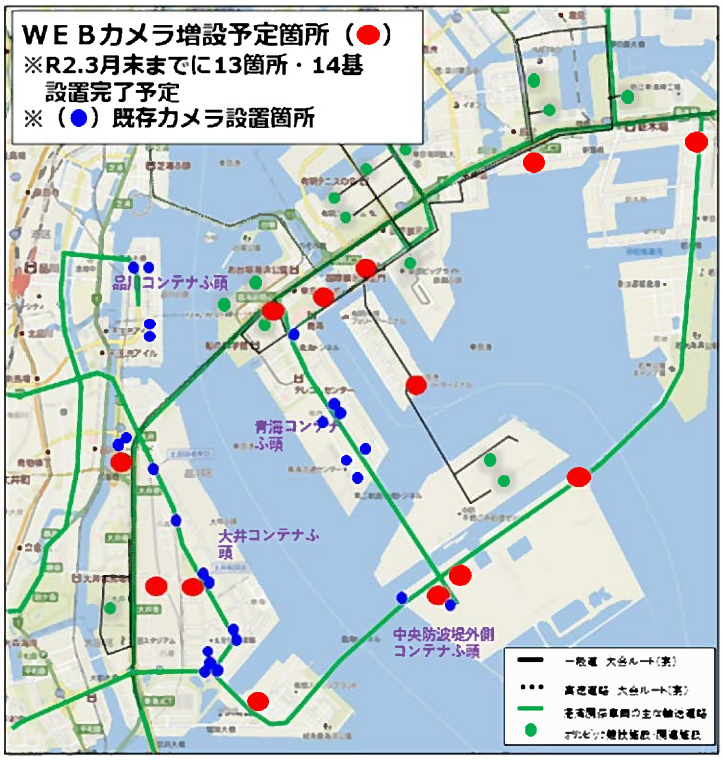
※ 予測情報のため、大会当日の状況については④のWEBカメラをご覧ください。

④ トラックドライバー向けのWEBカメラを増設

○ ふ頭周辺の交通状況を発信するＷＥＢカメラを１４基増設し合計３９箇所の交通状況をリアルタイムで配信します

増設箇所のＷＥＢカメラ映像（※1/31から順次配信開始）

※ＷＥＢカメラの映像は東京港ポータルサイトで
URL⇒
https://www.portal-tokyoport.jp/

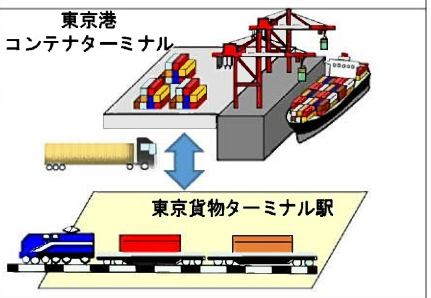


混雑する道路・時間帯を避けたトラックの走行にご協力ください

⑤ トラックから船舶・鉄道への利用の転換支援

○ 補助金により、船舶・鉄道への利用の転換を支援します

※　大会期間中（令和２年７月～９月）は現行の取組を予算を増額して対応

	フィーダー輸送	はしけ横持輸送	港内横持輸送
対象	東京港を利用する船舶運航事業者	東京港のはしけ横持輸送を依頼する者	東京港の港内横持輸送を依頼又は営む者
概要			
補助額	１FEU当たり 実入りコンテナ：3,000円 空コンテナ　　：2,000円	１FEU当たり 実入りコンテナ：2,000円 空コンテナ　　：1,000円	海上コンテナ１本あたり2,000円

※令和２年度予算が東京都議会で可決された場合に確定

都内を走行するトラックの削減にご協力ください

⑥ 長期蔵置貨物の解消

○ 貨物の早期搬出は交通混雑の緩和に繋がります

※　国と連携し、荷主や船社の皆様に協力を依頼しています

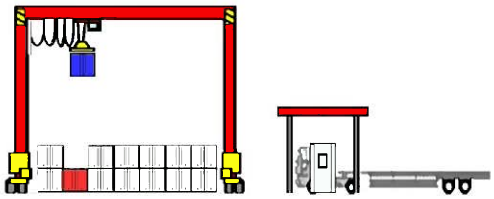
（参考）通知文はこちら⇒

https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/chokizochi.html

現状

長期蔵置によるコンテナの多段積みが発生
⇒　下段のコンテナ(赤)を取り出すのに時間がかかる

解消後



コンテナの段数が少ない
⇒　下段のコンテナ(赤)をスムーズに取り出せる

長期蔵置貨物の解消に向け、貨物の早期搬出へのご協力をお願いいたします

⑦ リーファーコンテナの需要増への対応

○ 補助金により、コンテナターミナルで借り上げる発電機のリース料を支援し、冷蔵・冷凍貨物の増加に対応します

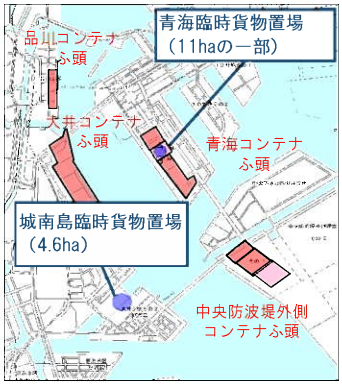
事項	内　　容
補助対象	東京港（大井・青海・品川・中防外）外貿コンテナターミナル借受者、 又は　借受者の同意を得た港湾運送事業者（ターミナルオペレーター）
補助対象期間	令和２年５月頃～９月まで ※令和２年度予算が東京都議会で可決された場合に確定

⑧ 臨時貨物置場の設置

○ 臨時貨物置場を設置し、コンテナターミナルの蔵置貨物量の増加に対応します

≪臨時の貨物蔵置スペースを２か所設置≫

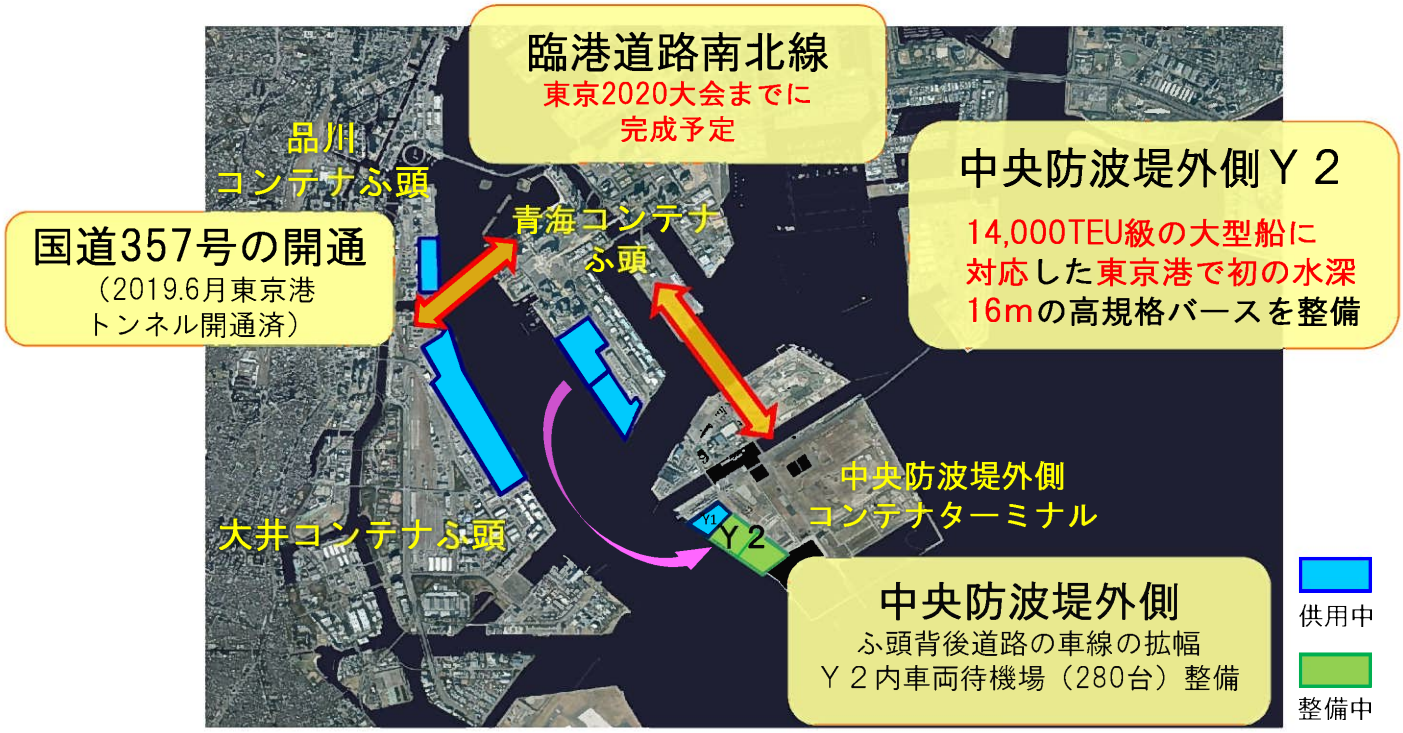
	青海臨時貨物置場	城南島臨時貨物置場
実施場所	A3ターミナルの一部	城南島バン・シャーシープール跡地
実施期間	令和２年４月下旬～11月	平成30年９月～令和３年３月
対象貨物	・実入りコンテナ（ドライ、リーファー） ・空コンテナ	・実入りコンテナ（ドライ） ・空コンテナ



⑨ 新たなコンテナターミナル・中防外Ｙ２の供用開始

○ 中防外Ｙ２を令和２年３月23日に供用開始し、既存ふ頭の取扱い貨物の一部を移転することで交通混雑を緩和します

※　Ｙ２の営業開始は４月を予定



■　特設ホームページ
東京2020大会に向けた東京港の取組
https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/

■　ＷＥＢカメラ映像
東京港ポータルサイト
https://www.portal-tokyoport.jp/

■　臨海部混雑マップ
https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/tokyo2020torikumi/map.html

■　メールマガジン「物流通信」
ご登録希望の方は、件名を「東京都港湾局物流通信配信希望」とし、本文に ①ご所属 ②お名前をご記載の上、S0000517@section.metro.tokyo.jp宛にメールをお送りください。

※）ご連絡いただきました個人情報については、本メールマガジン配信の目的にのみ使用いたします

東京都港湾局港湾経営部振興課
E-mail　S0000517@section.metro.tokyo.jp
〒163-8001　東京都新宿区西新宿２－８－１
令和２年３月